

# 地域活性化策コンテスト「田舎力甲子園2026」募集要項

- 趣旨：日本全国の地方都市・農山漁村は何処も少子高齢化や地域経済の活力低下という問題に直面しているが、これら諸課題に対する解決策の一つとして「田舎の持つ内発的発展力」が注目されている。そこで「田舎力（いなかりょく）甲子園」と題して全国の高校生・高専生から地域活性化策を募集し、優秀策を表彰することによって、北近畿エリアをはじめ、全国に広く啓発・普及を行う。
- 主催：田舎力甲子園実行委員会
- 協賛：福知山公立大学、一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社、株式会社HIS、株式会社京都銀行株式会社日本旅行、京都北都信用金庫、但馬信用金庫、西日本旅客鉄道株式会社京滋支社 ※ 順不同
- 後援：内閣府地方創生推進事務局、京都府、福知山市（申請予定）
- 対象：全国の高校生・高専生（個人・グループいずれも可）等 ※ 同一校からの複数応募は3策まで
- 様式：動画（5分以内）※ 時間を超過した場合、減点対象となります
- 部門：（1）一般部門（2）アプリ部門【新設】
- 審査方法：一次審査：動画選考（全ての応募策）  
最終審査：オンラインプレゼンテーション選考（一次審査に合格したファイナリスト10校程度）  
※ Zoom ウェビナーを使用予定
- 表彰：最優秀賞：1策に賞状と副賞（旅行券8万円分） アプリ部門賞【新設】：1策に賞状と副賞（旅行券2万円分）  
スポンサー賞：各策に賞状と副賞（旅行券等3万円分）※ 協賛企業・団体による各賞を予定  
奨励賞・大学生オーディエンス賞【新設】：若干策に賞状
- エントリー期間：10月1日（木）～10月16日（金） ●一次審査発表：11月6日（金） ●最終審査：12月6日（日）
- 審査基準：1. 田舎力 若い感性を活かした「ニッポンの田舎を元気にする」内容であること。  
2. 新規性 単なる事例紹介や既に発表された内容ではなく、オリジナリティが認められること。  
3. 論理性 問題意識・論理展開・結論に無理や事実と誤認がないこと。  
4. 現実性 地域での協働実績があったり、経済面等での説得力もあるなどリアリティがあること。  
5. 表現力 各言語・画像・映像・音声等それぞれ適正な使い方で効果的に表現されていること。  
※ 最終審査は画面上で発表資料（スライド）を共有し、7分以内で口頭発表する形式とします。  
※ 2026年度新設の「アプリ部門」は、田舎力と新規性に重きをおいて審査します。
- 応募方法：Google フォーム（右記QRコード）からエントリー期間内に応募をお願いします。  
学校単位で申し込んでください。
- 留意事項：（1）応募エントリーは各校1人の指導ご担当教員からよろしくをお願いします。メールはご担当教員のアドレスをご記入ください。  
（2）グループ応募の場合は、代表でない生徒さん達の人数を記入ください。氏名等の確認様式を別途メール送信します。  
（3）応募動画はウェビナー等での配信・公開を前提として作成し、「YouTube 限定公開URL」を記入ください。一次選考通過策は、田舎力甲子園ホームページから動画をリンクします。また、結果発表後に最終プレゼンの様子も同ホームページ等で公開させていただきます（過去動画も閲覧可能）。  
（4）最終審査の詳細はファイナリスト及び学校関係者に追って連絡します。
- 実行委員会：福知山公立大学 有志教員（◎委員長、○は副委員長、括弧内は（学部・職名・専門分野））  
◎杉岡 秀紀（地域経営・准教授・公共政策） ◎橋田 光代（情報・教授・音楽情報科学）  
○大門 大朗（地域経営・准教授・社会心理学） ○藤井 叙人（情報・講師・ゲーム情報学）  
須志田 隆道（情報・准教授・数理生物学） 谷口 知弘（地域経営・教授・コミュニティデザイン）  
中尾 誠二（地域経営・教授・農村振興） 星 雅丈（地域経営・准教授・地域医療福祉）  
吉田 誠（情報・講師・バイオロギング）



《ご応募・お問い合わせ先》 田舎力甲子園実行委員会 (<https://inakaryoku.jp>)  
〒620-0886 京都府福知山市字堀3370 福知山公立大学中尾誠二研究室付  
TEL：0773-24-7100（内線4516） Mail: [info@inakaryoku.jp](mailto:info@inakaryoku.jp)